

“花の国”国営昭和記念公園に春が到来 「フラワーフェスティバル 2019」開催!

国営昭和記念公園(所在地:東京都立川市・昭島市。管理センター長:穂積計人)では、3月23日(土)から5月26日(日)まで「フラワーフェスティバル 2019」を開催します。



今年も花々が目を覚まし、年間で最も公園が鮮やかに彩られる季節がやってきました。開催期間中は早春球根類、サクラ、ナノハナ、チューリップ、ネモフィラ、ブーケガーデン、シャーレーポピーなどが次々と見ごろを迎え、何度訪れても可憐な花たちに出会えます。国営公園ならではの大規模な花畑をぜひお楽しみください。花がより楽しめるように、夜桜散歩、チューリップと一年草のコラボレーション、シャーレーポピーの摘み取り体験、花・植物に関する体験教室など、様々な企画を用意しました。気軽に参加できる健康ウォークラリーや、航空自衛隊・航空中央音楽隊によるフィールドコンサート、写真展示もございます。

お忙しいことと存じますが、取材ならびに記事ご掲載の程、何卒よろしく願いいたします。

国営昭和記念公園「フラワーフェスティバル 2019」概要

サクラ、チューリップ、シャーレーポピーなど、春の花々の開花リレーが始まります。より春や花を満喫していただくためにライトアップや体験教室、展示、コンサートなどのイベントも多数開催します。

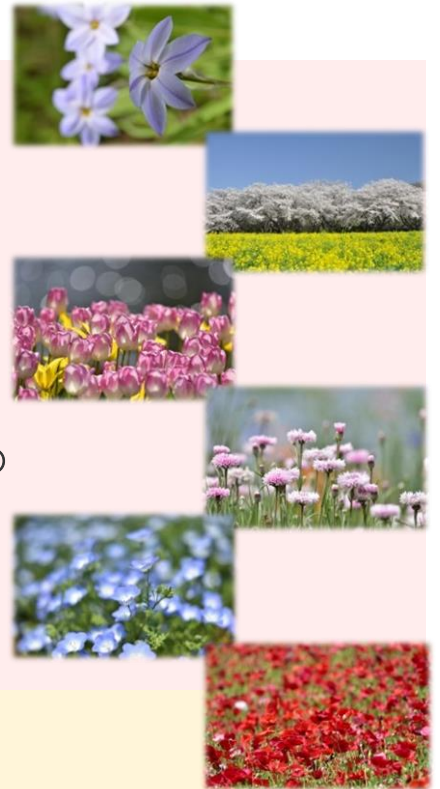
日時: 3/23(土)~5/26(日) 9:30~17:00(期間中の土日祝日は18:00まで開園)

入園料: 大人 450円、中学生以下無料、65歳以上 210円(無料入園日: 4/29(月・祝)、5/19(日))

「フラワーフェスティバル2019」の主な内容

【花情報】見頃／数量／場所

- 早春球根類（原種系チューリップ、クロッカス、ハナニラほか）
3月下旬～4月上旬／1万球／こどもの森
- サクラ類
3月下旬～4月中旬／31品種 1500本／桜の園、旧桜の園、残堀川沿いほか
- ナノハナ
3月下旬～4月中旬／20万株／原っぱ東花畑
- チューリップ
4月中旬／242品種 22万球／溪流広場下流
- ブーケガーデン（ワグルギク、カワボクニホトギス、リリア、ワスレナグサ、ジャーマンカミールほか）
5月上旬～5月中旬／12品種 30万本／原っぱ西花畑
- ネモフィラ
5月上旬～5月中旬／4万株／もみじ橋近くの丘
- シャーレーポピー
5月中旬～5月下旬／180万本／花の丘



【おすすめイベント】

• 夜桜散歩

ライトアップされた約50本のソメイヨシノを見ながら散策。

日 時：3月22日（金）～4月8日（月）の満開時4日間（金～月）閉園時～20時まで

場 所：ふれあい橋下～旧桜の園

• 緑のフィールドコンサート

航空自衛隊・航空中央音楽隊による人気の野外コンサート。

日 時：4月29日（月・祝）11:00～14:30 ※雨天中止

場 所：ふれあい広場レストラン前 特設ステージ

• シャーレーポピー摘み取り体験

花の丘のシャーレーポピーの摘み取り体験。

日 時：5月26日（日）13:30～15:30 ※雨天中止

場 所：花の丘 ※当日受付（受付13:15～15:15）

【参加型イベント】

- 春の健康ウォークラリー（3/23～5/26）
- 花みどり文化センター☆探検スタンプラリー（3/23～5/26）
- 春の草笛コンサート（5/19）

【体験教室】

- 藍型染体験会「ストールを藍型染めで染めてみよう！」（4/28・29）
- 花とみどりのアート教室～石でオリジナルサボテンを作ろう～（5/11）

【展示】

- 第12回桜コンシェルジェ展（3/29～4/11）
- 瀬戸豊彦写真展「国営昭和記念公園と東京の春」（4/13～5/8）
- コパークラフト展（4/13～5/6）
- 第2回多肉植物の世界展（5/10～12）
- 盆栽展（5/18・19）



【定例イベント】も開催

- ノルディックウォーキング
- はじめてのお茶室
- 野鳥観察会
- ニュースポーツ体験DAY
- こどもの森クラフト教室
- こどもの森「草笛教室」
- ペタンク探究講座

お客さまからのお問合せ

国営昭和記念公園 花みどり文化センター 042-526-8787 <http://www.showakinen-koen.jp>

取材申込み お問合わせ先

国営昭和記念公園管理センター 企画グループ 広報担当：鈴木剛之(ｽｽﾞｷ ﾀｸ ﾏﾞ)、松本圭代(ﾏﾂﾓﾄ ｶｲ) 直通電話番号：042-528-1867 FAX 番号：042-522-0580 Mail:showa-info@seibu-la.co.jp